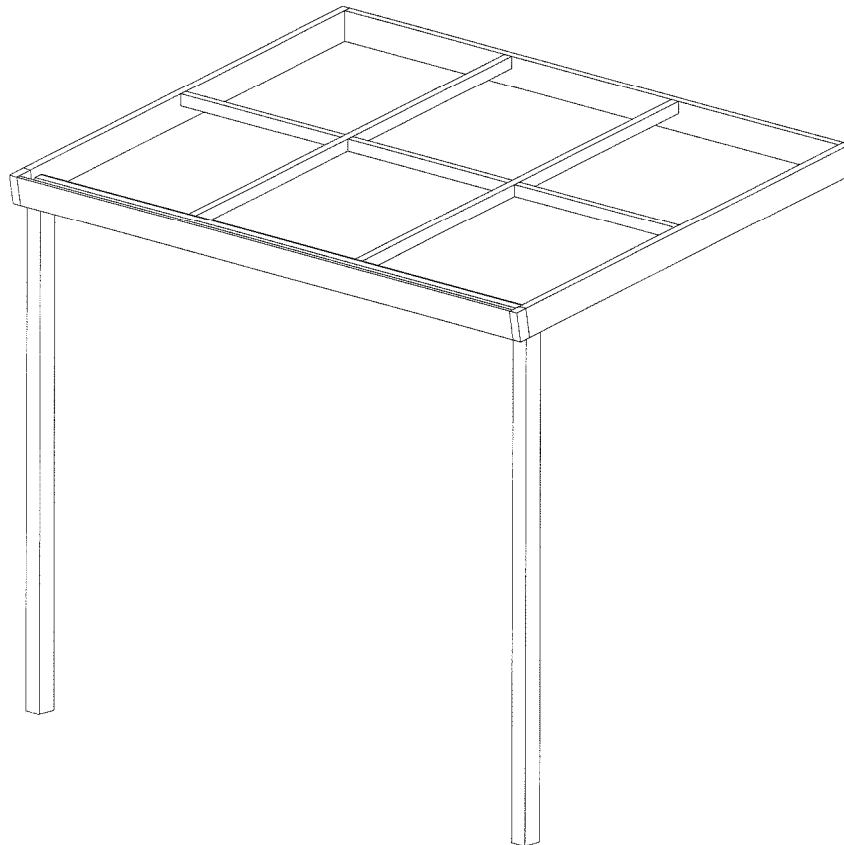


木樹脂テラス 組立施工マニュアル





目次

● 施工上のご注意 P	1
● 規格表・規格寸法図 P	2
組立手順		
① 柱カバー・柱キャップの取付け P	3
② 木樹脂前枠カバーの取付け P	4
③ 側枠カバーの取付け P	5
④ 雨樋の取付け P	5
⑤ 出幅9尺用補強桁カバーの取付け P	6
⑥ 前枠カバーと補強桁カバーの連結(テラス連棟) P	6
⑦ 施工工事店様、販売店様へのお願い P	7

この度は、新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただく為このマニュアルをお読みください。
施工完了後はお施主様へお渡しください。

■ 安全にお使いいただくために必ずお守りください。

このマニュアルに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が負傷する危険や物的損害の発生することを表しています。		「必ず行なっていただくこと」を示しています。

注意

- 木樹脂カバー端部等でケガをしないように、軍手、安全靴を使用してください。
- テラスにあらかじめ貼付されている注意、取扱説明ラベル等をはがさないでください。
- 注意ラベルの指示に従って、必ず雪おろしをしてください。
- 木樹脂カバー部分に乗ったり、揺すったりしないでください。

使用上のご注意について

- 樹脂は弱酸、弱アルカリ、食塩水、アルコール（水でうすめたもの）には優れた抵抗性を持っていますが、濃酸、濃アルカリ、又シンナー、ベンジン等の有機溶剤や石油類は、使用しないでください。
- 木樹脂テラスの近くで殺虫剤、除草剤は使用しないでください。スプレータイプで石油系、フロン系の場合、接触すると変形、割れを生じることがあります。
- 木樹脂は、微小火源では着火しにくくなっていますが、火気には十分にご注意ください。又、70℃以上になると変形しますので、近くで焚火をしたり高温のものを近付けたりしないでください。
- 表面が汚れた時は水洗いしてください。洗剤を使用する際は中性洗剤を水でうすめて使用し、よく水で洗い流して拭きとってください。

施工上のご注意

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取扱によっては異常腐食を起こし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

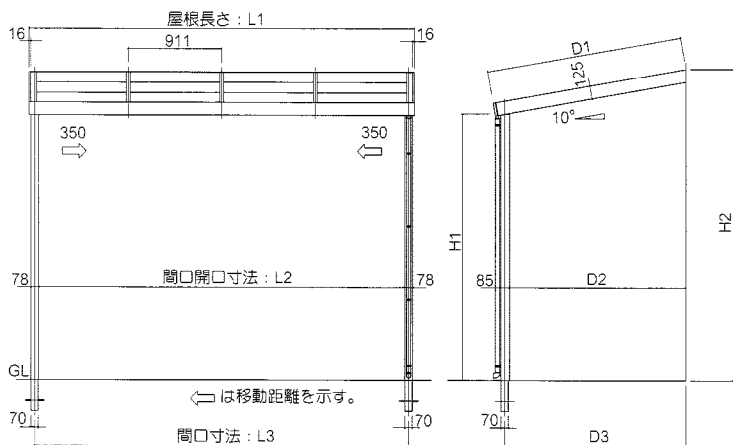
- (1) モルタル用に**海砂**を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- (2) モルタルやコンクリートの**抽出液**は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に商品の表面に流れないように注意してください。
- (3) モルタルやコンクリートの**急結剤**は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- (4) 施工時に商品の表面に**付着したモルタルやコンクリート**等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- (5) アルミ製品と異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- (6) 腐食の恐れのある**接着剤や化学薬品**を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
- (7) 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
- (8) 柱内部にモルタルやコンクリートが入らないように施工時に注意してください。
- (9) 基礎施工の際は地下の埋設物にご注意ください。また寒冷地はその地域にあった基礎工事をしてください。
- (10) 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。

* 汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すかテープ等の接着面で軽くたたくようにしてください。

規格表・規格寸法図

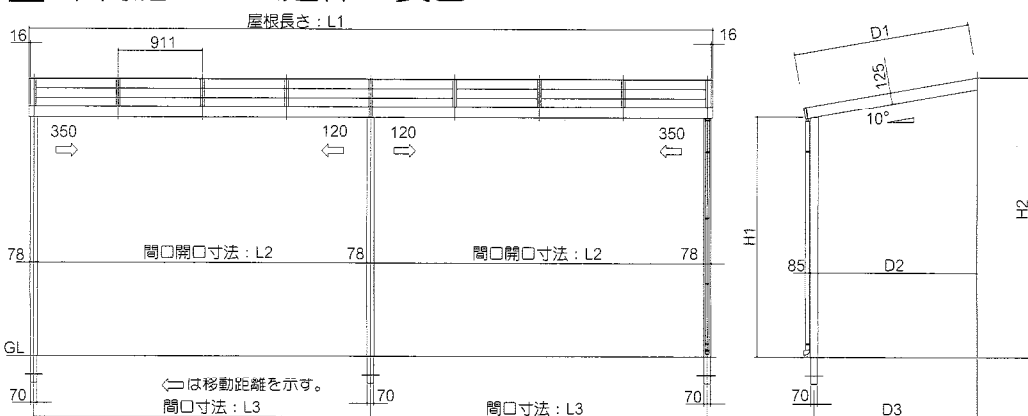
製品名称		製品記号	梱包内容
前・側枠 カバー	1.5間 6尺用	TNTV H156H	前枠カバーL=2847:①、側枠カバーL=1890:RL各①、セット部品(SE-1291-01):①(φ4×19セルフドリリングビス:②、M10並丸ワッシャー:④、コーナーキャップ:②、取付施工マニュアル:①)
	1.5間 9尺用	H159H	前枠カバーL=2847:①、側枠カバーL=2804:RL各①、セット部品(SE-1291-02):①(φ4×19セルフドリリングビス:②、コーナーキャップ:②、取付施工マニュアル:①)
	2.0間 6尺用	H206H	前枠カバーL=3756:①、側枠カバーL=1890:RL各①、セット部品(SE-1291-03):①(φ4×19セルフドリリングビス:②、M10並丸ワッシャー:⑤、コーナーキャップ:②、取付施工マニュアル:①)
	2.0間 9尺用	H209H	前枠カバーL=3756:①、側枠カバーL=2804:RL各①、セット部品(SE-1291-02):①(φ4×19セルフドリリングビス:②、コーナーキャップ:②、取付施工マニュアル:①)
連棟用 前枠カバー	1.5間用	TNTV F15H	前枠カバーL=2847:①、セット部品(SE-1291-04):①(φ4×19セルフドリリングビス:⑥、M10並丸ワッシャー:④、連棟用前枠カバーキャップ:①)
	2.0間用	F20H	前枠カバーL=3756:①、セット部品(SE-1291-05):①(φ4×19セルフドリリングビス:⑦、M10並丸ワッシャー:⑤、連棟用前枠カバーキャップ:①)
柱カバー	標準柱	TNTV CSHH	柱カバーL=2597:②、柱キャップL=2597:②、接着剤:①
	標準間柱	CSHMH	柱カバーL=2597:①、柱キャップL=2597:①、接着剤:①
	長柱	CLHH	柱カバーL=2997:②、柱キャップL=2997:②、接着剤:①
	長間柱	CLMH	柱カバーL=2997:①、柱キャップL=2997:①、接着剤:①
補強桁 カバー	1.5間用	TNTV R15H	補強桁カバーL=2810:①、下地材L=2665:①、セット部品(SE-1292-01):①(φ4×25セルフドリリングビス:⑩、カバー端部塞ぎ材:②)
	2.0間用	R20H	補強桁カバーL=3719:①、下地材L=3574:①、セット部品(SE-1292-02):①(φ4×25セルフドリリングビス:⑩、カバー端部塞ぎ材:②)

木樹脂テラス単体 姿図



		出幅6尺		出幅9尺		備考
		間口1.5間	間口2.0間	間口1.5間	間口2.0間	
サイズ	L1	2847	3756	2847	3756	
	L2	2657	3566	2657	3566	
	L3	2735	3644	2735	3644	
	D1	1908.3	1908.3	2822.6	2822.6	
	D2	1719	1719	2619	2619	
	D3	1765	1765	2665	2665	
H1	標準柱	2600	2600	2600	2600	
	長柱	3000	3000	3000	3000	
H2	標準柱	3036.6	3036.6	3286.3	3286.3	
	長柱	3436.6	3436.6	3686.3	3686.3	

木樹脂テラス連棟 姿図



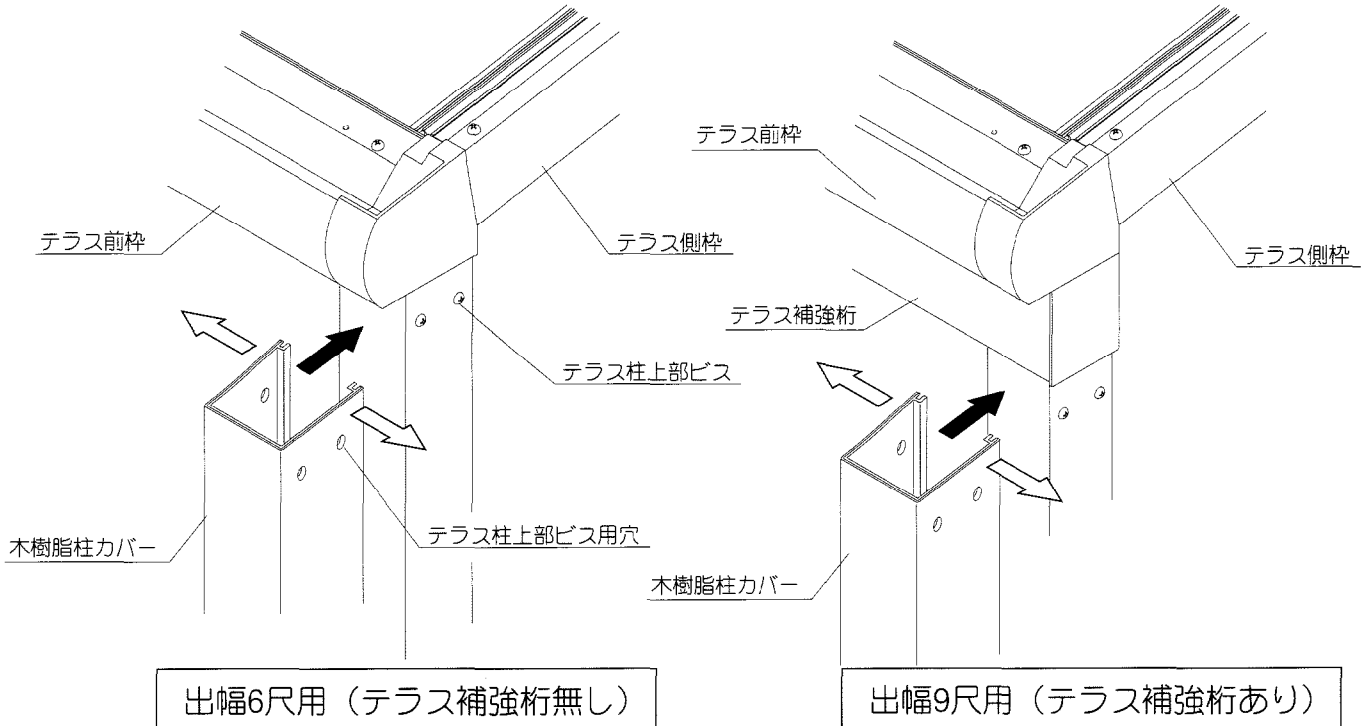
		出幅6尺			出幅9尺			備考
		間口3.0間	間口3.5間	間口4.0間	間口3.0間	間口3.5間	間口4.0間	
サイズ	L1	5582	6491	7400	5582	6491	7400	
	L2	2657	2657、3566	3566	2657	2657、3566	3566	
	L3	2735	2735、3644	3644	2735	2735、3644	3644	
	D1	1908.3	1908.3	1908.3	2822.6	2822.6	2822.6	
	D2	1719	1719	1719	2619	2619	2619	
	D3	1765	1765	1765	2665	2665	2665	
H1	標準柱	2600	2600	2600	2600	2600	2600	
	長柱	3000	3000	3000	3000	3000	3000	
H2	標準柱	3036.6	3036.6	3036.6	3286.3	3286.3	3286.3	
	長柱	3436.6	3436.6	3436.6	3686.3	3686.3	3686.3	

※テラスの組立は、フォルテラスF型組立施工マニュアル（ME-1125）をご覧ください。

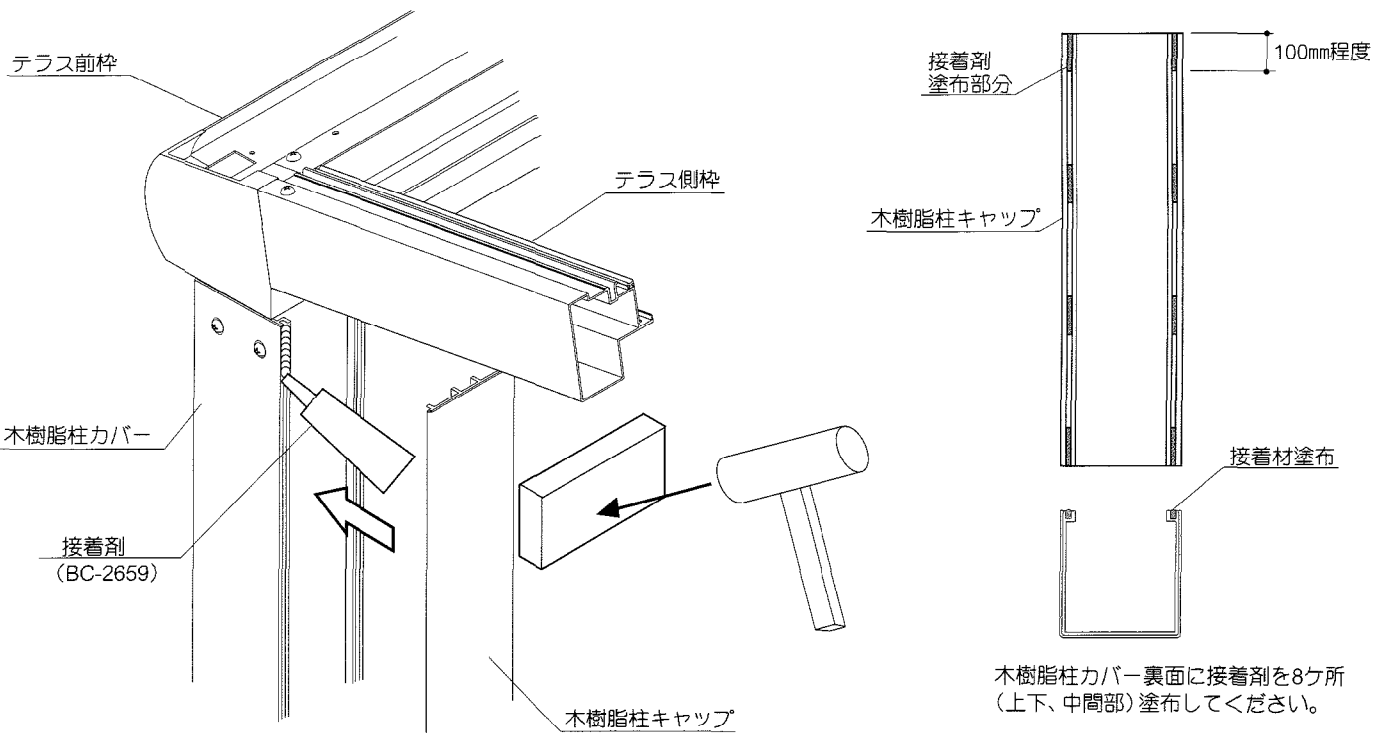
組立手順

1. 柱カバー・柱キャップの取付け

- 1) 木樹脂柱カバーを手で押し広げながら、柱に取付けます。
 雨樋は、ブラケットごと取外しておいてください。
 テラス柱上部にあるビス頭と、柱カバーの孔を合わせてください。
 柱カバーが少し長いようであれば、GLラインで切断してください。



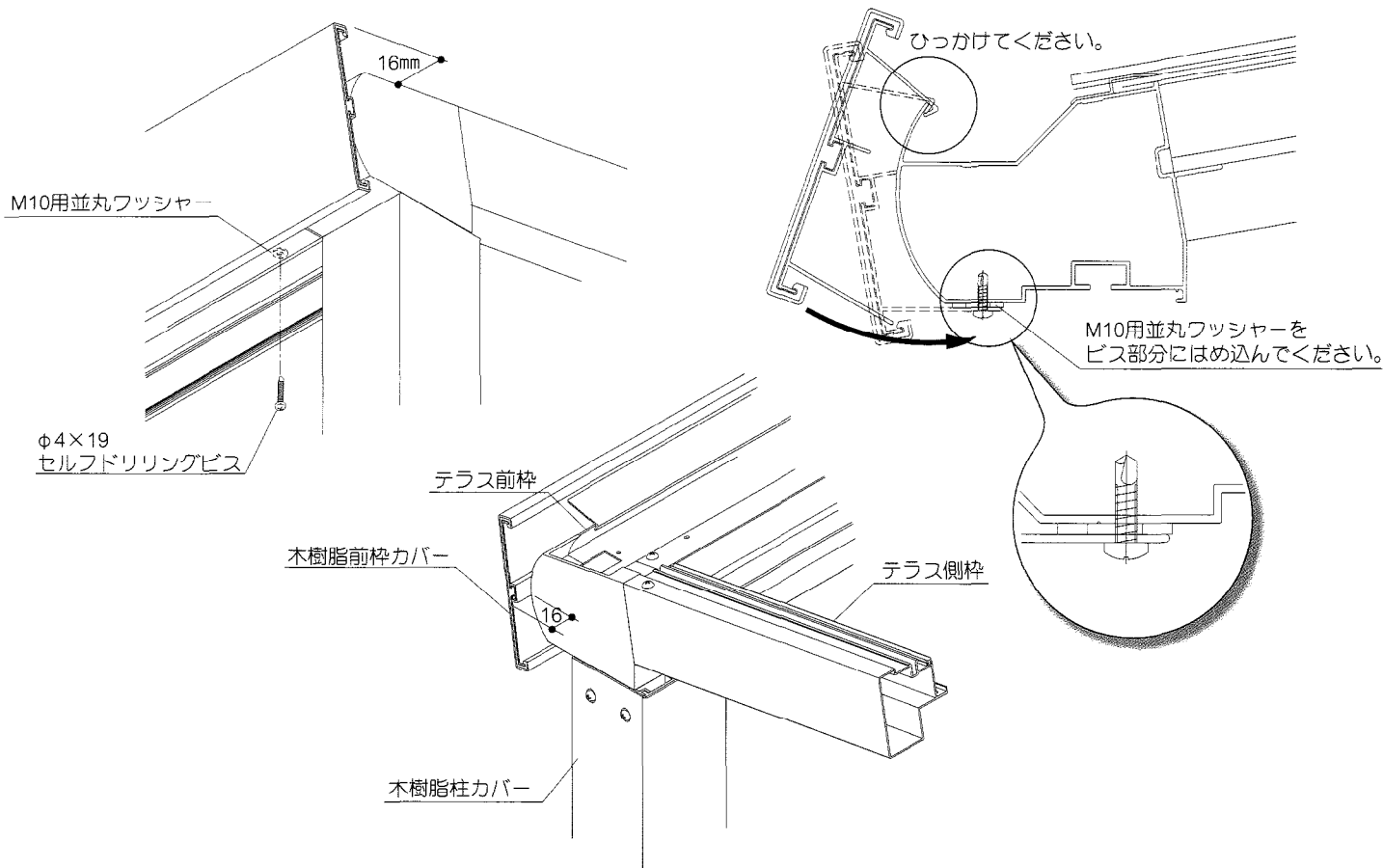
2. 木樹脂柱キャップを、柱カバーにはめ込みます。カバーの上下及び中間部分に付属の接着剤(BC-2659)を塗布し木または、プラスチックハンマーで軽くたたいて入れてください。
 注) 強くたたきすぎると、木樹脂が変形してしまいます。当て木等をして行ってください。
 はみだした接着剤はきれいに取り除いてください。



2. 木樹脂前枠カバーの取付け

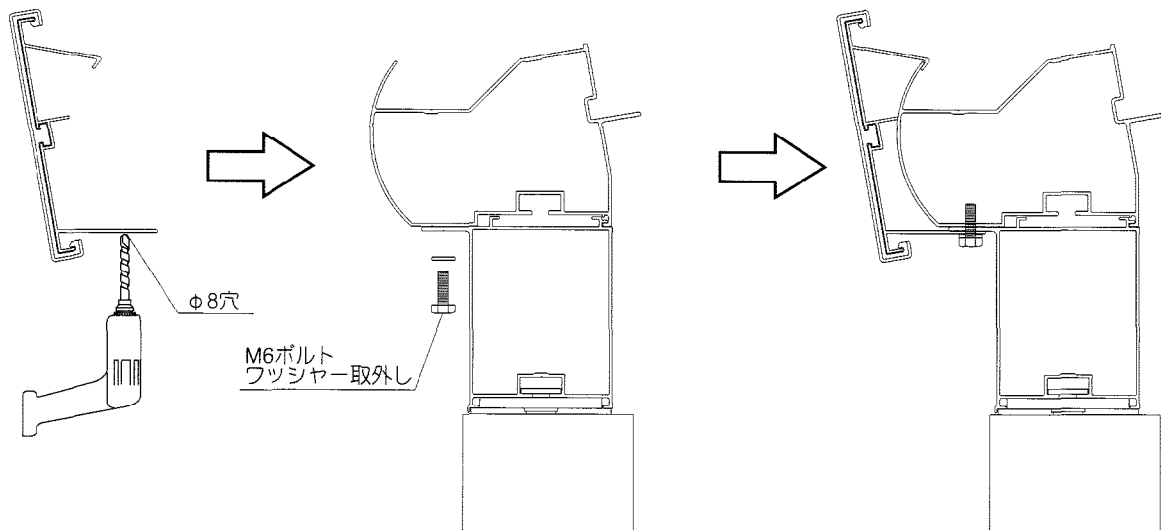
1) 出幅6尺用

木樹脂前枠カバーについているアルミブラケットをテラスの前枠にひっかけて、 $\phi 4 \times 19$ セルフドリリングビスで固定します。前枠カバーはテラス前枠よりも32mm長くなっています。両サイド16mmづつふりわけて取付けてください。この時M10用並丸ワッシャーを必ず前枠と前枠カバーブラケットの間にはさみ込んでください。



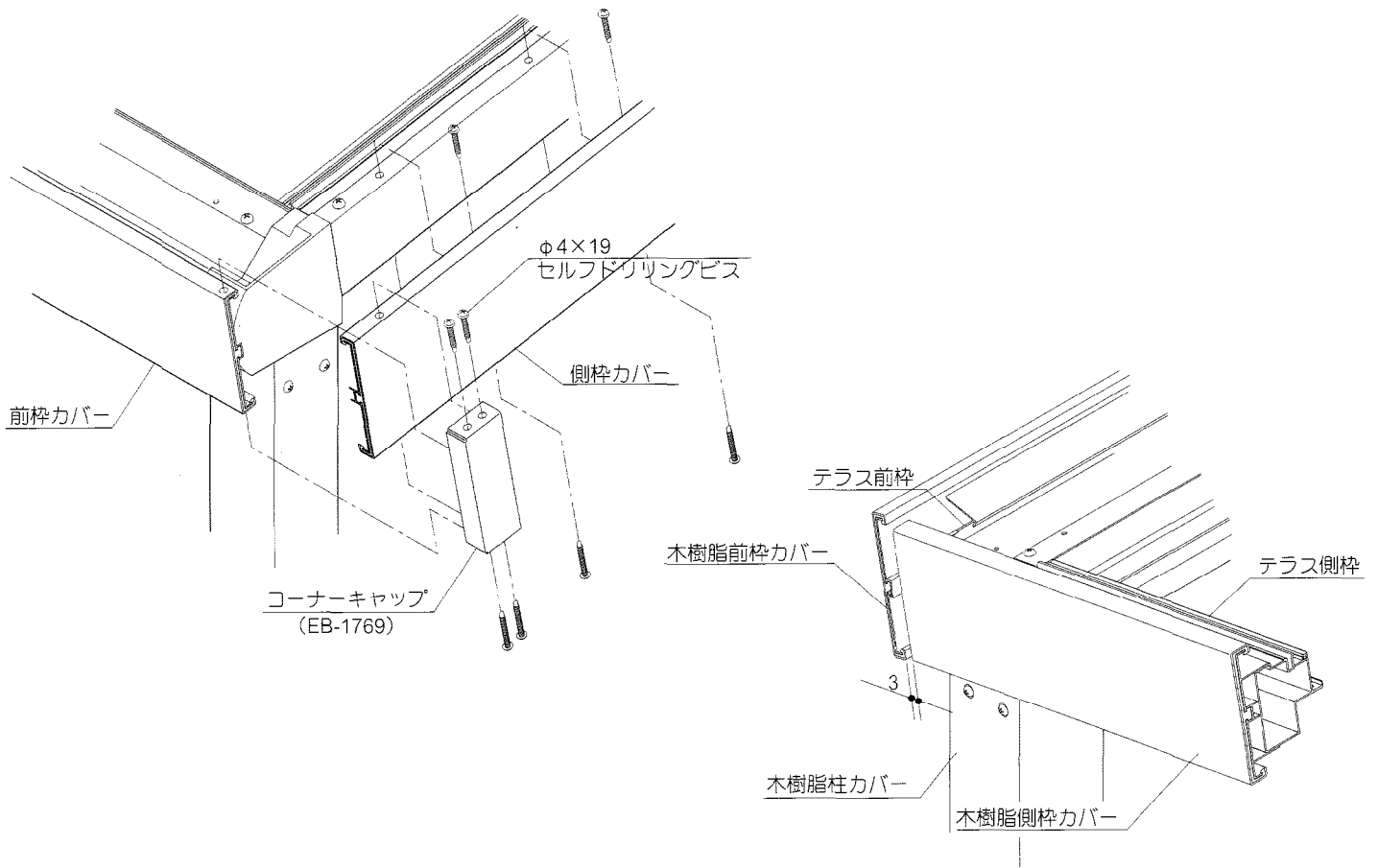
2) 出幅9尺用

- ① 前枠カバーについているアルミブラケットの孔加工を $\phi 8$ の孔に明けなおしてください。
- ② テラス前枠と補強桁を連結しているM6ボルトを取外してください。
- ③ 前枠カバーについているアルミブラケットをテラスの前枠にひっかけ、下部より前枠、補強桁、前枠カバーをいっしょにM6ボルトで固定してください。
- ④ 前枠カバーは、テラス前枠よりも32mm長くなっています。両サイド16mmづつふりわけて取付けてください。



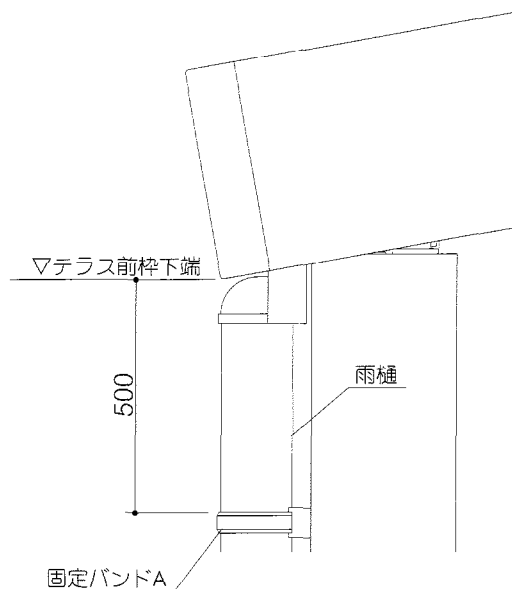
3. 側柵カバーの取付け

- テラス側柵にそって側柵カバーをφ4×19セルフドリリングビスにて取付けてください。
側柵カバーと前柵カバーの隙間は3mmとしてください。
- コーナーキャップを前柵カバーのコーナー部にφ4×19セルフドリリングビスにて取付けてください。



4. 雨樋の取付け

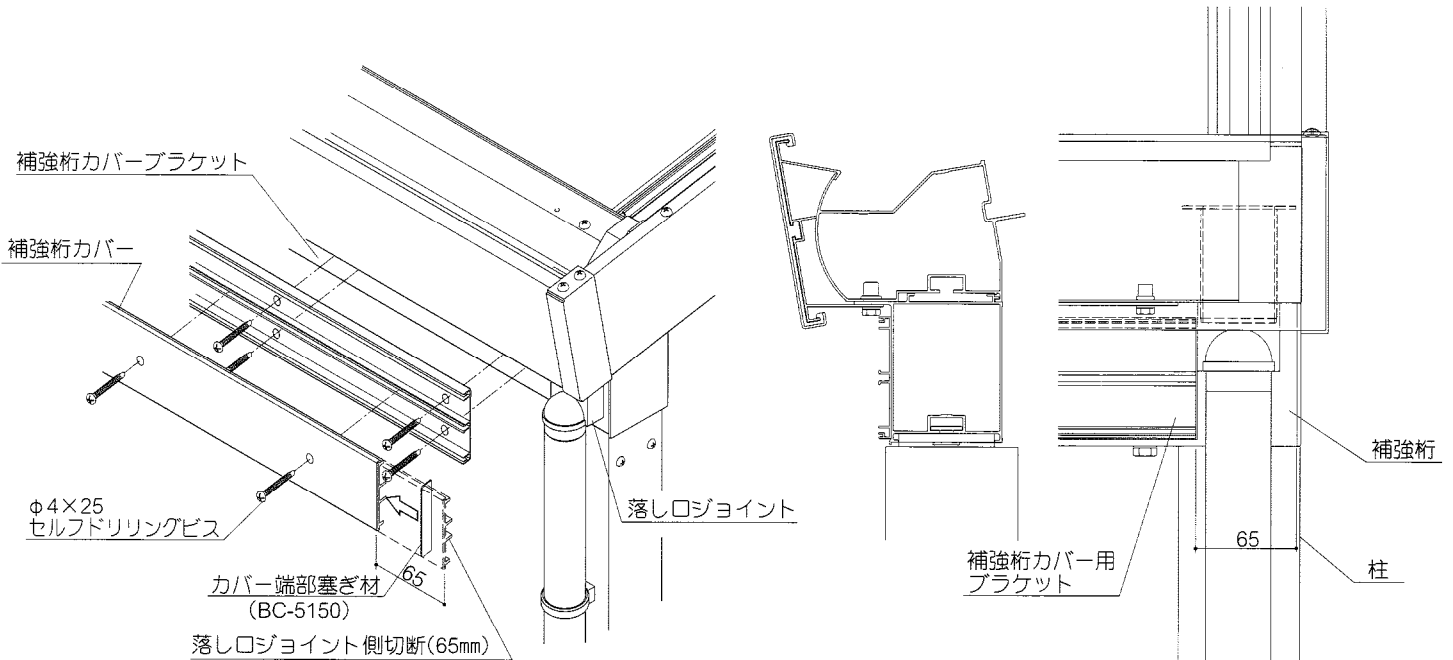
- あらかじめずしておいた雨樋をテラスの組立施工マニュアルをご覧の上、取付けてください。
縦樋を固定する固定バンドAは、テラス前柵の下端より500mmはなれた場所に取り付けてください。



5. 出幅9尺用補強桁カバーの取付け

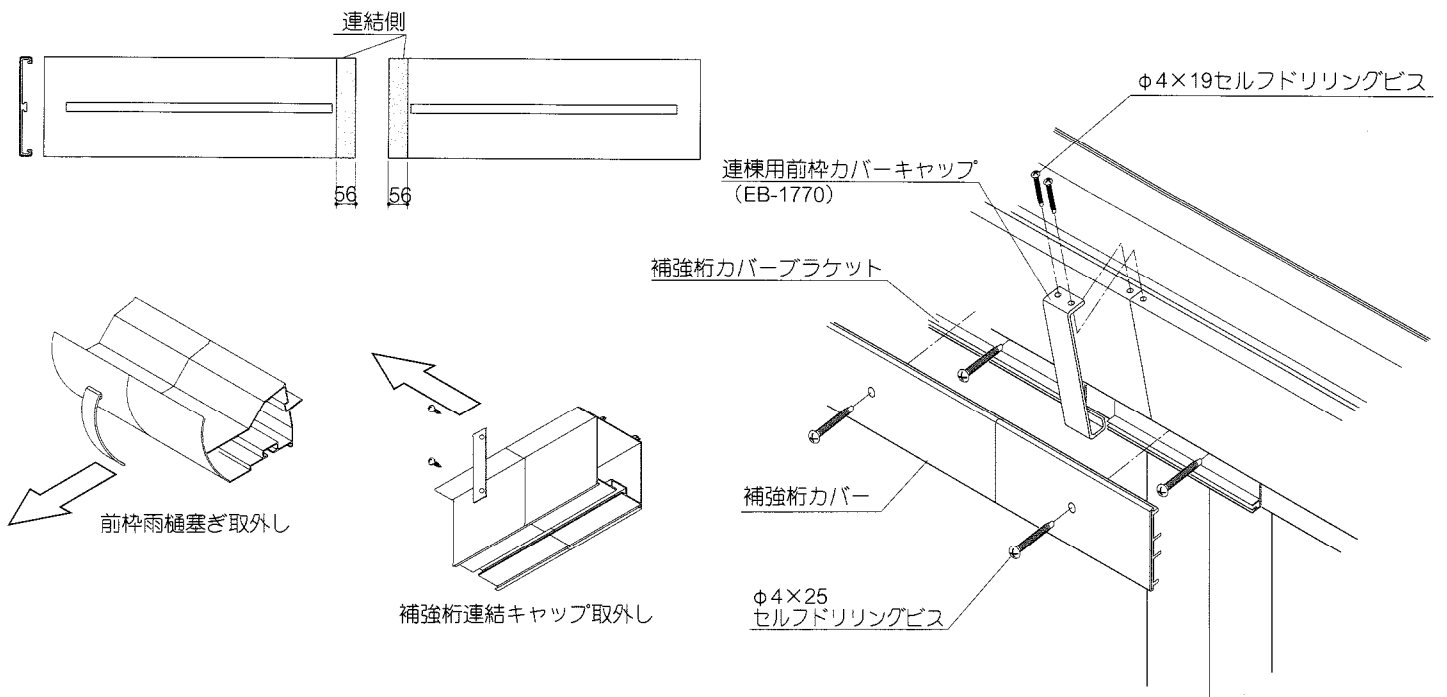
- 補強桁カバー用ブラケットを補強桁にそってφ4×25セルフドリリングビスにて取付けてください。
- 補強桁カバー用ブラケットは補強桁より130mmみじかくなっています。両サイド65mmづつふりわけて取付けてください。
- 補強桁カバーは、補強桁と同じ長さになっていますが、雨樋のある側はテラスの落とし口ジョイントまでとなります。落とし口ジョイント側を65mm切断し、カバー端部塞ぎ材を補強桁カバーの両側に取付け、補強桁カバーをφ4×25セルフドリリングビスにて、補強桁に固定してください。

注) 雨樋のある側は、落とし口ジョイントまでのカバーとなります。
干渉する部分の補強桁カバーを切断してください。



6. 前枠カバーと補強桁カバーの連結(テラス連棟)

- あらかじめテラスの前枠連結部にある前枠雨樋塞ぎを取外してください。(補強桁のある場合は、補強桁連結キャップも取外してください。)
- 前枠カバーは、連結側を56mm切断してください。
- 前枠カバーをテラス前枠に取付け、(本施工マニュアル2参照)カバーキャップをφ4×19セルフドリリングビスにて取付けてください。
- 補強桁カバー用ブラケット、補強桁カバーをそれぞれφ4×25セルフドリリングビスにて取付けてください。



7. 施工工事店様、販売店様へのお願い

— お願い —

この説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡してください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL () -		
販売店	TEL () -		
商品名			

この商品についてのお問い合わせ、ご相談は下記の窓口でも承っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

●ネットワーク

新日軽株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1
(ゲートシティ大崎ウエストタワー)

お客様商品相談室

フリーダイヤル 0120-37-2534

東日本エクステリア支店 03-5759-2211

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1
(ゲートシティ大崎ウエストタワー23F)

- ・市場開発課 03-5759-2210
- ・景観課 03-5759-2212

西日本エクステリア支店 06-6380-9275

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町4-34
(江坂第一ビル1F)

- ・市場開発課 06-6380-9275
- ・景観課 06-6380-9281

九州エクステリア支店 092-482-8581

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-11
(山善福岡ビル5F)

札幌支店 011-219-7511

東北住宅建材支店 022-297-3364

北越住宅建材支店 076-237-0122

長野支店 026-224-2878

北関東支店 027-328-2881

埼玉支店 048-684-8680

東関東支店 043-247-1251

東京支店 03-5759-2216

横浜支店 045-641-3381

静岡支店 054-289-6117

名古屋支店 052-731-1911

大阪支店 06-6390-1331

岡山支店 086-243-1243

中国支店 082-544-4134

四国支店 087-833-7611

九州支店 092-712-8191

特需営業総括部 03-5769-8033

●電話番号、住所は移転等やその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。